

第1回経営研修会 平成25年10月12日(土) 於：ホテルグリーンタワー幕張

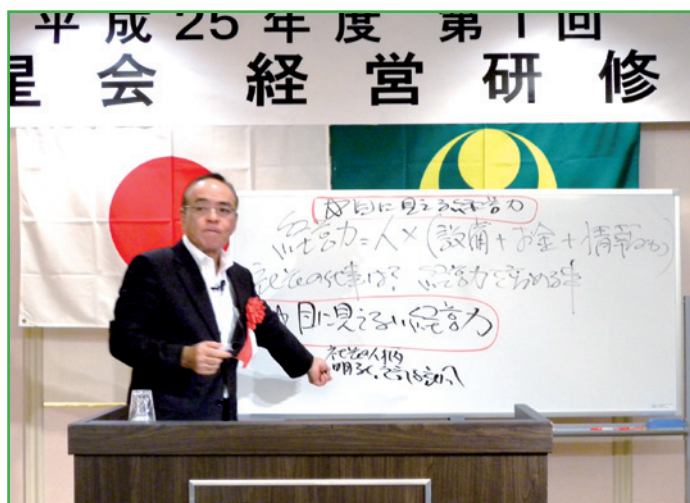
INDEX

第1回経営研修会	1
臼井先生連載	2
会員企業訪問 シーアンドエー(株)	3
例会委員会 / 私の近況	4
会員異動 / スケジュール	4

本年度初の経営研修会を開催！

前ベイエフエム社長・富塚氏講演会

「成長企業の社長の条件とは？」



平成25年度第1回経営研修会を10月12日(土)にホテルグリーンタワー幕張において多くの参加をいただき開催いたしました。

第1部の講演会では前ベイエフエム代表取締役社長の富塚國興氏をお招きし、「成長企業の社長の条件とは?~銀行員として30年ベイエフエム社長として10年の経験から導き出される社長の条件~」をテーマに講演いただきました。

講演内容は成功したものだけでなく失敗例も交えていたため、大変わかりやすく、また失敗例の中には自分自身でやっているといるということもあったため、多くの気づきがあったのではないかと思います。

第2部の懇親会は産方会長、うすい先生の挨拶、穴倉直前会長の乾杯と進み、歓談となりました。

今回のアトラクションは、男性コーラスグループのダン

デイズにお願いしました。懐かしい曲を数曲歌っていただいた後、参加者も含めた全員での合唱と楽しく過ごすことができました。

アトラクションの後、通常夕例会ではふくろう募金をしていただきますが、今回は講師依頼にあたりオランダ家の池田社長にご協力いただいた縁もあり、オランダ家とベイエフエムで共同開発した千葉ミルフィーユを混ぜた詰め合わせを購入させていただき、販売した差額を募金いたしました。

最後に高柳副会長の中締めで無事終了いたしました。

当日は色々な会と重なったこともあり、参加者がなかなか集まらない中、様々な方のご尽力いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

(阿佐一郎研修委員長)

講演の要点

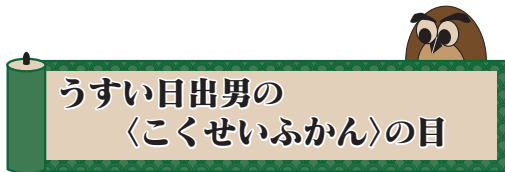
成長企業の方程式はない。しかし、失敗する企業の方程式はある。

〈失敗する企業の方程式・10項目〉

- ① 経営者が経営の基本を知らない。知っていても実行しない。実行できない。
 - どこよりも付加価値の高い商品・サービスをつくり続ける。
 - 同業他社をウオッチせよ。PDCの繰り返しを。
- ② 短期的な利益だけを目標にしている。
 - 徹底した顧客本位の経営に。
 - 地域に根ざし、地域のために尽くせ。
- ③ 従業員を大切にしない。
 - 基本はほめること。人には良いところがある。
 - 「ありがとう」のひと言を大切に。
- ④ 仕事の優先順位がわからない。
 - 朝から晩まで働くのは社長の仕事ではない。

- 社長の仕事を見直し、経営効率を高めよ。
- ⑤ 過去の成功体験にすがり続けている。
 - 過去の成功を忘れることから始めよ。
 - ⑥ 職場をきれいにしていない。
 - 職場環境の如何は、人を大切にしているかどうかのバロメーター。
 - 目配り、気配りを怠ってはいけない。
 - ⑦ 経営者がいつも嘆いてばかりいる。
 - 社長が嘆くからうまくいかない。責任転嫁の典型。
 - 明るくて元気、バイタリティあふれる社長になろう。
 - ⑧ 経営者に危機感がない。
 - 極度の心配性こそ生き残る(ビルゲイツの言葉)。
 - 悩み、苦しみは明日の糧。
 - 気づくこと、気づいたら行動に移せ。
 - ⑨ 経営者が決断できない。
 - 撤退の決断がいちばん大変。やめる勇気を。
 - ⑩ 経営者が知恵を出さない。知恵が出ない。
 - たえずサービスの知恵、商品の知恵、設備の知恵を。

連載



素晴らしいかな日本!!

日本土産が“便座”！？

最近、外国人が日本を観光で訪れることが、増えてきています。元々日本には来たいのですが、物価が高いとして敬遠されがちでしたが、現在のような円安効果があり、増えてきているのです。

さてその訪日外国人の日本の印象ですが、異口同音に、日本の街の綺麗さ、日本人の親切さを口にします。ちなみに彼らのお土産の上位には、電気炊飯器やなんとウォシュレット付きの便座などがあるそうですが（一体、便座など、どうやって持って帰るのでしょうか!？）日本の商品の良さが判ります。

また海外では、寿司やラーメンがブームとして沸騰しているとのことで、いまや日本は海外の人々にとって、一種の楽園のように憧れられているのです。こうした雰囲気は、イギリス BBC 放送の「国際社会に最も貢献している国調査」で、ドイツをかわして日本が世界23ヶ国中の第一位となったことでも判ります。こうした外国人の日本に対する好感度を一番判っていないのが、肝心の我々日本ではないでしょうか？

もっと「日本人自身が日本を知り、日本に誇りを持つ必要がある」ようです。

本人独りの決断、そして実行！

テレビ好きの私ですが、カンブリア宮殿とか、未来世紀ジパングとか、国内外を問わず頑張っている日本人の話がしきりと放映され、涙もろい私はハンカチ片手にテレビにかじりついています。海外で単身、体を張って頑張っている日本人たちの特徴として、誰に頼まれたではなく、



本人自身の決断によってそうした行動を起こすのが特徴です。先日も62才で一念発起して、家族を日本に残し、単身カンボジア王国に渡り、軍隊に救急救命士チームを作り上げ、無給で指導をして、4年間で1000人を超える人命を救っている正井さんの実話が放送されていたのです。もう一つ大切なのは、こうした話の陰には、その本人の意思を貫かせるために、日本にあって暖かく見守っている奥さんや家族の姿があることだ。

つくづくと我が日本民族は優れた民族だと思う。こうした民族であることを我々は誇りに思い、自分の活力にすることが必要です。

元衆議院議員 白井日出男

第16回 シーアンドエー(株)

強みは「誠実」と「スピード」

「正直な商売をしなさい」の教えを守り
つつ着実に成長

話題は食材の偽装表示問題から

シーアンドエー(株)の小名木敬一社長とお会いした日は、阪急阪神ホテルズに端を発した食材の偽装表示問題が有名ホテルや百貨店にまで広がり、全国の消費者が呆れかえっている頃だった。

呆れかえっているのは消費者ばかりではない。真面目に事業を営む経営者やビジネスパーソンたちの間では、関わっている業種のいかにかわからず、この話題が格好の雑談ネタになっていた。

月星会会員にとっても、それは同じ。取材の途中でひとしきり、この話題の花が咲いた。

もっとも、この話題に流れたのには必然性がある。

食材偽装表示の話は、小名木社長のこの言葉から始まったのだ。

「ビルメンテナンスの仕事はごまかしのできない仕事なんです。お客さまの要望や期待に対して誠実に、誠意を持ってやらなければ次がなくなります」

一見、誰もが口にする言葉のようであり、当たり前とも言えるのだが、実際の仕事の現場でこの“当たり前”が実践されていないケースが少なくないことを食材偽装表示の問題は如実に物語っている。

建て前と本音が真逆のまま続けられている現実が世の中にはどれだけ多いことか。

「ごまかしをしたくなることもありますよ。でも、それをやったらこれまで積み上げてきた信用がいつ頃に崩れ去ってしまいます」

ごまかしの誘惑。これは時として誰にも襲ってくる。「このぐらい手を抜いてもわかりやしない」「少しぐらい材料の質を落としても……」と。

小名木社長はしかし、誘惑に負けたことはない。誘惑の気持ちが出す度に、積み上げてきた「顧客の信頼」という財産の重みが待ったをかけるからだ。

もう一つ、食材偽装表示の雑談の中で盛り上がったのが謝罪の仕方や醜い言い訳だ。

「あの言い訳、滑稽だよな。聞いていた人の誰一人として納得する人はいないのに」と、小名木社長と取材班みんなで失笑したものだ。

小名木社長は、ごまかしはないものの仕事の失敗はあると言う。そんなときは苦しい言い訳をせずに、深く頭を下げて謝罪する。謝罪の言葉にも誠意を込める。失敗した直後の対応はこれしかない、と。

「怒鳴られますよ。でもいくら怒鳴られ、罵倒されてもこ



ちらが悪いのですから、ひたすら謝るしかないのです」

心から頭を下げて誠意ある事後対応をすれば、信用を失うことはない。これが小名木社長の流儀である。

3日かかる仕事を一晩で！

ごまかしを嫌い、誠意を大事にする小名木社長の経営信条は、先代の実父から受け継いだ面もある。

先代はかねてから「60歳で引退」を表明しており、言葉どおりに実行して、平成18年に長男の敬一氏にバトンタッチした。敬一氏が41歳のときである。

それ以前でもすでに専務の立場にあり、事業活動そのものの面でかなりリーダーシップを発揮していたので、とりわけ事業承継についての緊張感はなかったようだ。

バトンタッチしたときにも、先代から特別に言われたことはないそうだが、敬一氏が仕事を手伝い始めてからずっと教えられてきたことは2つあると言う。

ひとつは「正直な商売をしなさい」、もうひとつは「仕事はスピード感を持ってしなさい」の2点である。

前者については、すでに紹介したとおり。後者については、同社が成長軌道に乗ったターニングポイントのエピソードに表れている。

同社がまだ従業員3、4人の頃だ。平成の時代に入り、バブル崩壊後の不況期に世の中が喘いでいる最中、小名木社長（当時は専務）は元請から入る仕事を遮二無二引き受け、東京、埼玉、遠くは広島まで出掛け、清掃をはじめとするビルメンの仕事をごなしていた。

「夜中の仕事もあったので、徹夜の連続でした」と、小名木社長は当時を振り返る。

その中の一つ、東京町田でスーパーのバックヤード、加工室のリフォームを請けたときが圧巻である。

「営業中ですから、閉店から翌朝の開店時まで、すべての仕事を一晩で行うことを引き受けたのです。床を全部はがしたりするので、これはすごかったというか、しんどかったのですが、やり遂げました」

聞けば、通常は2日か3日はかかる仕事だそうだ。

この圧巻の仕事を完遂してから、同社は上り調子になっていった。それだけこのときの仕事の評価が高かったということだろう。

「困っていることをやってあげたいという気持ちが強いんです。私だけではなく、うちの従業員はみんなそう思っているし、はっきり口に出しています」

現在、従業員はおよそ30名。立ち上げた建設事業部も堅実に仕事を増やしている。

(取材・文／奥平。次回企業、募集中)

例会委員会

夕食例会

於：鯨割烹みどり

* 9月24日(火)、受付開始17:50、食事は18:00から、例会を18:30から「鯨割烹みどり」で開催しました。

今月の卓話は

衆議院議員 門山ひろあき様

テーマは「アベノミクス」について、お話を頂きました。

1時間近く熱弁を頂き、日本の今後の期待を知りました。

特に来年の2月頃から株価も上がってくるのでは……！

質疑にもわかりやすく具体的に回答して頂きました。

* 10月22日(火)、受付開始17:50、食事は18:00から、例会を18:30から「鯨割烹みどり」で開催しました。

今月の卓話は

千葉犯罪被害者支援センター 加藤恵美子 事務局長

テーマは「千葉犯罪被害者支援センターの概要」についてお話を頂きました。

犯罪被害者でお悩みの方をご存知でしたら是非、力になりたい。又、色々な支援活動がわかりました。

(土屋文武例会委員長)

私の近況 臼井正一さんの巻

先の台風26号の犠牲になられた御霊のご冥福をお祈りし、被害にあわれた皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

さて、9月9日から12日の日程で実施された「自由民主党全国青年部青年局台湾研修」に参加しました。

小泉進次郎局長以下、北は北海道から南は沖縄までの地方議員と国会議員、一部民間党員、総勢100名と言う大所帯で、過密なスケジュールをこなしてきました。

それぞれを詳細に書く紙面のゆとりは無いようですので、心に残った行事をかいつまんで記します。

1. 生の李登輝さんの講演を聞いたこと。
2. 台湾プロ野球を見学できたこと。
3. 烏三頭ダムと八田興一記念館を訪問できたこと。
4. 馬英九総統と写真を撮れたこと。

外務省の方が仰ってました。これだけのスケジュールをまた組めと言っても無理であろうと。

貴重な経験をさせてくれた自民党に感謝ですね。

(千葉高県議会議員)



10月お誕生日の神房さん



9月例会卓話 門山ひろあき先生

12・1・2月のスケジュール

12/11(水)	役員会	18:30開会	プラザ菜の花
12/19(木)	定例夕例会 (望年会)	18:10開会 参加費 4,000円 (飲み放題)	会場: 鯨割烹みどり 卓話: 臼井日出男先生 テーマ: 未定
1/8(水)	役員会	18:30開会	プラザ菜の花
1/24(金)	新春のつどい (賀詞交換会)	会場: ホテルグリーンタワー幕張	参加費・内容: 未定
2/12(水)	役員会	18:30開会	プラザ菜の花
2/25(火)	定例夕食会	18:30開会 参加費 3,000円	会場: 鯨割烹みどり 卓話未定

千葉商工会議所青年部主催によるClub YEG Danspark 2013 (10月27日中央公園) に、月星会として例年通り金30,000円を協賛致しました。

当日は天候に恵まれ、多くのダンスチームにより盛大に開催されました。

会員異動

徳永 康子氏 法人改組
 社会保険労務士法人 ハーモニー
 代表社員 徳永康子
 住所、電話、FAX変更なし

編集後記

月星会の広報委員長として、「会員企業訪問」の取材で会社に伺い、社長さんの話を聞かせていただくと、とても為になります。酒席で話を聞くことも本音が出て有益なのですが、ノンアルコールでお話を聞くことはなかなか無いので、私自身にとって非常に刺激になります。

人に動いてもらい事業を成す、自分以外の人を動かす、とても難しく思います。

(星野)